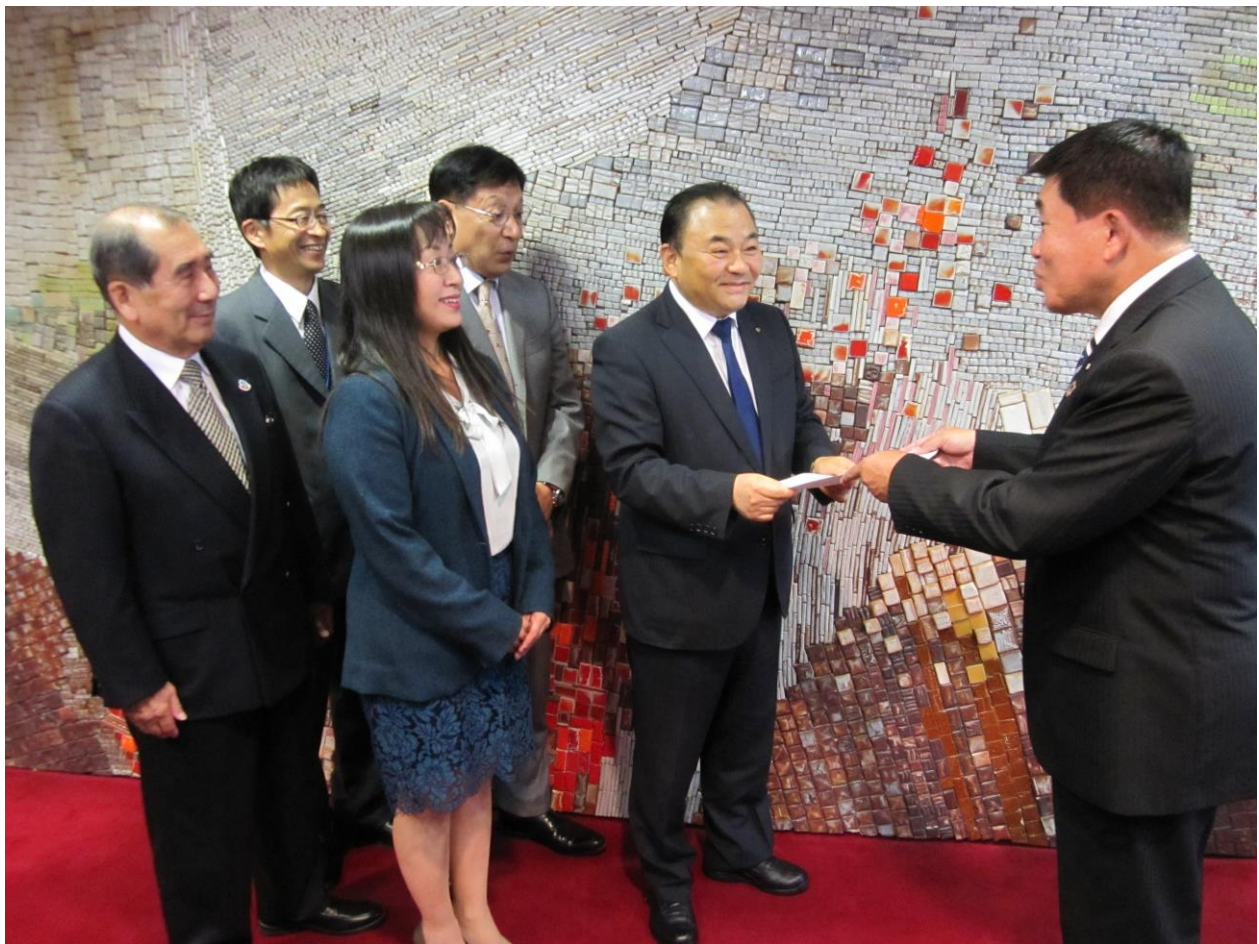


多治見市総合計画審議会

総合計画の策定にあたり、その過程や計画案が適正であるか審議を行うため、産業界、市民団体、公共団体の代表や学識経験者 16 名からなる審議会を 9 月に設置しました。会議を重ね審議いただき、10 月 30 日に審議会から市長への答申がありました。



「共につくる。まるごと元気！多治見」をスローガンに、後期計画が計画だけにとどまることなく、市民、職員みんなで取り組むことで、多治見市の更なる発展を期待されています。

* 詳細内容については次頁の答申書をご覧ください。

令和元年 10 月 30 日

多治見市長 古川 雅典 様

多治見市総合計画審議会
会長 市原 好二

第 7 次多治見市総合計画(後期計画)の策定について (答申)

令和元年 9 月 26 日付け多企防第 410 号をもって諮問のありました、第 7 次多治見市総合計画(後期計画)基本構想案、基本計画案について慎重に審議した結果、適切であると認めたため答申します。

なお、貴職におかれましては、下記に留意し、総合的かつ計画的な行財政運営を着実に推進されることを期待します。

記

【基本構想】

- 1 生産年齢人口の増加によるまちの活性化を目指し、人口減少を抑えるために、総合計画を着実に実行実現していただきたい。
- 2 高齢化、防災、交通などの地域課題へ対応するため、地域力向上に向けた取組を支援していただきたい。
- 3 渋滞解消に向けた道路整備を計画的に進めていただきたい。
- 4 基本方針「共につくる。まるごと元気！多治見」が計画だけにとどまることなく、みんなで共有し実践されるよう取り組んでいただきたい。
- 5 SDG s に多治見らしい視点を取り入れて、計画を実施していただきたい。
- 6 美濃焼の伝統を引き継ぐだけでなく、新たにチャレンジしていく取組を「セラミックバレー」のブランドを活用して進めていただきたい。
- 7 多治見らしい文化の魅力や歴史を活かしたまちづくりを進め、国内外からの観光誘客を促していただきたい。

【基本計画】

1 安心して子育て・子育てするまちづくり

- 子どもの貧困対策や地域で取り組む子育て支援策を進めていただきたい。
- インクルーシブ教育の充実や義務教育学校の設置等、特色ある教育を進めていただきたい。
- 出産祝い金の支給等、他市の事例を参考にし、有効な少子化対策の取組を進めていただきたい。

2 健康で元気に暮らせるまちづくり

- 障がい児（者）が地域で安心して暮らしていけるよう、個々に合った支援を実施するとともに、親への支援も充実していただきたい。
- 障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、ショートステイやグループホーム等を充実していただきたい。

3 にぎわいと活力のあるまちづくり

- 誘致した企業と地元企業との連携、中小企業の事業承継支援や創業支援など、経済を活性化させる事業を拡充していただきたい。
- 移住の促進やまちのにぎわいが増すような多治見駅南地区市街地再開発事業にしていきたい。
- リニア中央新幹線の開通を見据えた、観光振興策を強化していただきたい。
- 女性や高齢者の再就職の促進など、多様な「人財」を育成するための仕組みづくりを支援する取組を進めていただきたい。
- 郷土の歴史や文化を後世に伝えていくため、文化財の保存・活用を推進していただきたい。

4 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり

- 高齢者の増加にも対応するため、あいのりタクシーなど公共交通システムによる市民の移動手段を確保する施策を進めていただきたい。
- 高齢化の進む団地の過疎化を防ぐため、空き家の利活用を進めるとともに、空き家になる前の対策に取り組み、子育て世帯等の移住を進めていただきたい。
- 移住定住を進めるため、今ある多治見の魅力を有効な方法で発信していただきたい。
- 多治見を元気にしてくれる「クリエイティブな人財」をターゲットにした、移住施策を進めていただきたい。

5 市民が互いに助け合い学び合うまちづくり

- さまざまな災害に対応できるように、地域防災活動に取り組むためのコミュニティ形成への支援を進めていただきたい。
- 災害などの緊急時に、外国人を含めた誰にでも情報が行き届くよう、「エフエムたじみ」や「おりべネットワーク」などと連携した取組を進めていただきたい。
- どのような政策・施策においても男女平等な視点をもって実行していただきたい。
- 防犯カメラの設置を進めていただくとともに、商店街や企業等へ設置の働きかけや支援をしていただきたい。

6 政策を実行・実現する行財政運営

- 本庁舎の建替え場所を早く決め、建設しない土地の利用も含めた議論を進めていただきたい。